

1 セントラルケンタッキー日本人補習校の教育方針

1 目的

- (1) 日本国の学習指導要領に準拠した学習を通じて、帰国後、日本の学校にひいては社会に適應できる素地を養うこと。
- (2) 学校生活を通して、日本人として望ましい思考・行動様式等を学習し、維持すること。
- (3) 外国での生活経験を通して、広く国際的な視野を身につけ、力強く生き抜く意志と力を培うこと。

2 運営方針

- (1) 児童生徒が帰国後に速やかに適應できることを第一の主眼とし、日本の学校運営の方法を遵守しながら創意工夫を生かした教育活動を展開する。
- (2) 理事会の運営のもと、効率的かつ発展的な学校運営を行う。

3 学校教育目標

「心豊かに、たくましく生き抜く児童・生徒の育成」

めざす生徒像

- 自ら学び、考え、正しく判断し行動する児童・生徒
- 日本人としての誇りと自覚をもち、国際社会に貢献できる児童・生徒

4 本年度の重点努力事項

《 経営方針 》

- ☆ 児童生徒が日本の学校を実感でき、安心して楽しく学べる学校づくりを進める。
- ☆ 分かる授業を展開し、学力の向上を図る。

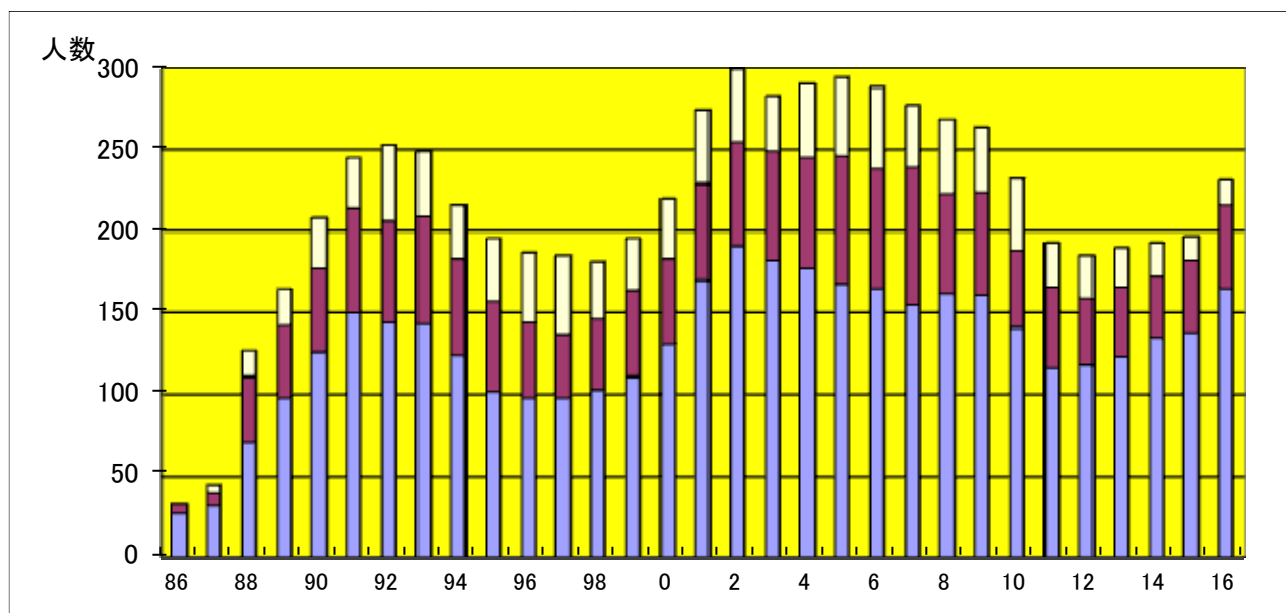
- (1) 新学習指導要領の完全実施に伴い、本校の実情に合った教育課程を工夫する。
- (2) 教育活動全体を通して、日本語を話す力、書く力、読む力の伸長と表現力の向上を図る。
- (3) 基本的な生活習慣（あいさつ、言葉遣い、服装、態度、マナー、時間厳守、物を大切に、ほか）を身に付け、良好な人間関係づくりに努める。
- (4) 教員の指導力向上を図るための研修を充実するとともに、研修成果の蓄積を継続する。
- (5) 危機管理マニュアルを再点検するとともに、安全環境の整備・充実に努める。
- (6) 図書整備・充実と図書室の運営適正化を進める。
- (7) 現地校（イーデス J ヘイズ中学校）との連絡を密にし、良好な関係を維持する。
- (8) 保護者会の協力を得ながら、学校が主体となって学校行事を進め、一層の充実を図る。
- (9) 諸基準や文書・諸帳簿など再点検し、現状に応じた改善を継続して進める
- (10)

2 児童・生徒数

◎ 児童・生徒数（2017年1月31日現在）

学年 男女	小学部							小計	中学部				小計	高等部			小計	合計
	1	2	3	4	5	6	1		2	3	1	2		3				
男	17	13	14	14	16	10	84	6	8	10	24	2	1	3	6	122		
女	11	16	18	17	9	5	76	10	6	9	25	3	6	0	9	105		
計	28	29	32	31	25	15	160	16	14	19	49	5	7	3	15	225		

◎ 児童生徒数の推移



3 学校の沿革

沿革史（略）

1986年（昭和61年）

5月 セントラルケンタッキー日本人補習校暫定理事会発足

8月 セントラルケンタッキー日本人補習校理事会設立

11月 アメリカで初めての公立日本人補習校として、セントラルケンタッキー日本人補習校（現地名 Central Kentucky Japanese School）設立

Lexington市Tates Creek Elementary School, Tates Creek Middle Schoolの校舎を借用して授業を開始 教員5名、6学級、児童・生徒数 33名

1987年（昭和62年）

1月 高等部授業開始 教員6名 7学級

2月 管理棟をTates Creek Elementary School敷地内にポータブルユニットで設置

3月 第1回卒業式挙行 小学部2名 中学部2名 高等部2名 計6名

8月 図書室を管理棟横にポータブルユニットで設置

1988年（昭和63年）

5月 現地校PTAを招いて Tea Partyを父兄会主催で開催

10月 父兄会主導により第1回運動会を開催

1990年（平成2年）

4月 中・高等部を教科担任制とする

1992年（平成4年）

7月 校章図案の募集と制定

1995年（平成7年）

4月 職員室・会議室棟をポータブルユニットで設置

1996年（平成8年）

3月 創立10周年記念事業の一環として記念誌「10年のあゆみ」発刊

1997年（平成9年）

3月 創立10周年記念式典挙行

3月 ニューオールリンズ日本国総領事館よる学校視察 理事会より校旗寄贈

2002年（平成14年）

9月 安全管理態勢の刷新（中学校当番導入）、警備員による警備導入

2004年（平成16年）

8月 テーツ・クリーク中学校に全クラス移動

2006年（平成18年）

5月 20周年記念専用部分新築起工式

5月 加藤駐米全権大使 来校 講演

2007年（平成19年）

3月 イーデス・J・ヘイズ中学校に併設移転

4月 20周年記念専用部分新築落成式典

2011年（平成23年）

5月 創立25周年記念大運動会を実施

11月 創立25周年記念講演会（講師 張富士夫日本体育協会会長、トヨタ社会長）を開催

2016年（平成28年）

11月 創立30周年記念 校歌制定、図書室整備

4 平成29年度（2017年度） 時間割表

1 幼稚部

9:00～9:15	朝の準備・挨拶
9:15～10:30	読み聞かせ/ひらがな
10:30～11:30	サークルタイム/運動
11:30～12:15	昼食
12:15～13:30	テーブルワーク/サークルタイム
13:30～14:30	運動/テーブルワーク
14:30～14:45	帰りの準備/下校(カフェテリア)

2 小学部

校時 学年	1	2	3	昼食 11:40～	4	5	6	備考
小学部 1年	算数	算数	国語		昼休み 12:00～	国語	生活	国語
2年	算数	算数	国語	国語		国語	生活	
3年	国語	国語	国語	社会		算数	算数	

校時 学年	1	2	3	昼休み 11:40～	4	5	6	備考
小学部 4年	国語	国語	国語		昼食 12:00～	社会	算数	算数
5年	国語	国語	国語	社会		算数	算数	
6年	国語	国語	国語	社会		算数	算数	

3 中学部

校時 学年	1	2	3	4	昼食 12:30～	5	6	備考
1年	国語	国語	数学	数学		昼休み 12:50～	国語	社会
2年	国語	国語	社会	国語	数学		数学	
3年	数学	数学	国語	社会	国語		国語	

4 高等部

校時 学年	1	2	3	4	昼食 12:30～	5	6	備考
1年	数学 I		国語総合			昼休み 12:50～	数 I	小論
2・3年	現代文		数学「SAT」		小論		数学「SAT」	

5 校時表

【小学部 1～3年生用】

	時 間
朝の会	9:00～
1校時	9:10～ 9:55
2校時	10:00～10:45
3校時	10:50～11:35
昼 食	11:40～12:00
休 憩	12:00～12:20
4校時	12:25～13:10
5校時	13:15～14:00
6校時	14:05～14:50
帰りの会	14:50～15:00

【小学部 4～6年生用】

	時 間
朝の会	9:00～
1校時	9:10～ 9:55
2校時	10:00～10:45
3校時	10:50～11:35
休 憩	11:40～12:00
昼 食	12:00～12:20
4校時	12:25～13:10
5校時	13:15～14:00
6校時	14:05～14:50
帰りの会	14:50～15:00

【中学部・高等部用】

	時 間
朝の会	9:00～
1校時	9:10～ 9:55
2校時	10:00～10:45
3校時	10:50～11:35
4校時	11:40～12:25
昼 食	12:30～12:50
休 憩	12:50～13:10
5校時	13:15～14:00
6校時	14:05～14:50
帰りの会	14:50～15:00

【悪天候時 10:00 登校用】

	時 間
朝の会	10:00～
1校時	10:10～10:50
2校時	10:55～11:35
3校時	11:40～12:20
昼 食	12:25～12:45
4校時	12:50～13:30
5校時	13:35～14:15
6校時	14:20～15:00
下 校	15:10～
その他の時程もあります。詳しくは事前にお知らせします。	

6 平成 29 年度（2017 年度）年間行事予定

月	日	行事	回	月	日	行事	回
4	1	春季休業日		10	7	後期始業式(小・中・高)、個別懇談会	22
	8	春季休業日			14	個別懇談会	23
	15	始業式、入学式(午後:幼、午前:小・中)	1		21	個別懇談会(予備日)	24
	22	避難訓練(トルネード・火災)	2		28	漢字検定	25
	29	授業参観・学級懇談会(小1・2・3・中)	3	11	4		26
5	6	授業参観・学級懇談会(小4・5・6・高)	4		11	学習発表会リハーサル(幼・小)	27
	13	運動会リハーサル	5		18	学習発表会(幼・小)	28
	20	運動会	6		25	感謝祭特別休業日	
	27		7	12	2	一斉下校訓練	29
6	3		8		9		30
	10	※海外子女文芸作品コンクール締切	9		16		31
	17	夏季休業日			23	冬季休業日	
	24	夏季休業日		30	冬季休業日		
7	1	夏季休業日		1	6	カルタ大会(幼・小)	32
	8	夏季休業日			13	カルタ大会(中・高)書き初め展始	33
	15	全校朝会(小・中・高)	10		20		34
	22		11		27		35
	29		12		2	3	新入生入学説明会
8	5		13	10			37
	12		14	17			38
	19		15	24			39
	26	避難訓練(トルネード・火災)	16	3	3	※保護者総会	40
9	2		17		10		41
	9		18		17	卒業式、修了式(小・中・高)	42
	16		19		24	春季休業日	
	23		20		31	春季休業日	
	30	前期終業式(小・中・高)	21				

7 持ち物（全ての物に名前を書いてください。）

【幼稚部において必要なもの】

- (1) 着替えの下着、服（上下）、靴下、長袖上着
- (2) フォルダー（レターサイズの用紙が入るもの）
- (3) 筆箱（えんぴつ、消しゴム）
- (4) お道具箱　[*クレヨン、はさみ、のり（スティック状のものと液状の2種類）、えんぴつ、けしごむ、セロテープ（カッター付き）]
※クレパスは汚れが落ちにくいのでご遠慮ください。
- (5) お弁当、飲み物
- (6) 名札
- (7) カバン：特に指定はありません。上記、持参物が入るものをご用意ください。
- (8) 靴は運動靴のみとします（そこの白い靴が望ましい）。
- (9) タオル

【小学部1・2年生において必要なもの】

- (1) 教科書（こくご・さんすう・せいかつ・しょしゃ）
- (2) ノート（こくご：8ます　さんすう：1～10まで数字が書いてあるもの）
- (3) 筆箱：えんぴつ・けしごむ・赤えんぴつ（または、赤ペン）
- (4) お道具箱：はさみ・のり・テープ・*クレヨン（または、色えんぴつ）
※お道具箱は教室で保管します。
※クレパスは汚れが落ちにくいのでご遠慮ください。
- (5) フォルダー：両サイドにポケットがついているもの
※学校からは配布物を入れてお返しします。
※ご家庭からは宿題を入れて提出していただきます。
- (6) お弁当、水筒（ペットボトルでも可）
- (7) カバン：特に指定はありません。学用品、配布物等が入るものをご用意ください。
- (8) 体育館は運動靴のみとします（そこの白い靴が望ましい）。

【その他の学年】

- (1) 教科書（国語・算数/数学・社会）
- (2) ノート、筆記用具、お弁当、水筒（ペットボトルでも可）
- (3) 体育館は運動靴のみとします（そこの白い靴が望ましい）。
- (4) その他あるとよい物（任意）
 - 水彩絵の具　－　夏休みの課題（任意）に絵画があります。鉛筆、色鉛筆やクレヨンでもかまいませんが、水彩画もよいものです。
 - 書道用具　－　冬休みの課題（任意）に書き初めがあります。書道用具・半紙は事務室で貸し出しますが、数に限りがありますことご了承ください。

8 ご入学までの流れ

- 1 本校への入学に関する問い合わせ（メールまたは電話）
入学予定の児童・生徒名、学年（日本の学齢）、編入時期、来米時期等についてお知らせください。
- 2 入学書類の送付
本校 WEBSITE 上の各種フォーム一覧内「入学願書」「家庭環境調査書」の2通についてダウンロードのうえご記入いただき、PDFデータとしてメールにて送信ください。
- 3 教科書の手配
日本国内から当地に来られる場合、日本国内の教科書は海外子女教育財団 (<http://www.joes.or.jp/>) より事前にお取り寄せいただき、来米時にお持ちください。船便では間に合いませんのでご注意ください。
本校入学後、次年度または後期からの教科書は、領事館を通じて本校より配布いたします。
- 4 面談の日時予約（原則として火～金の10時より15時）
入学前に面談及び学校説明をいたしますので、日時の確認をお願いいたします。
- 5 面談（保護者、児童・生徒）
面談時に、以下の書類をご提出ください。
 - ①「入学願書」（事前にお送りくださったPDFの原本）
 - ②「家庭環境調査書」（事前にお送りくださったPDFの原本）
 - ③「同意書」（本校 WEBSITE フォーム一覧内の書式にご署名のもの）
 - ④ 現地校に提出する予防接種証明書の写し※間に合わない場合は後日でも構いません。

9 補習校案内図



【連絡先】

Central Kentucky Japanese School

264 Richardson Place

Lexington, KY 40509

Phone: (859) 272-4262, 4248

Fax: (859) 271-2898

Homepage: www.ckjs.org

E-mail: ckjs-office@qx.net